

## 4 データ、資料等

表1 教学カリキュラムにおけるキャリア教育プログラムの概要(平成18年度版)

<b>I) 「社会福祉援助技術現場実習 I」</b>	
①位置づけ	1年次配当必修科目
②担当者	本学専任教員15名
③実施形態	全学生合同、コース毎、ゼミ毎、個人毎など、内容に応じた規模・形態で実施される。
④プログラム	「大学入門」、「共通情報基礎」、「介護の基本的な演習」、「福祉体験活動」(サービス・ラーニング)、「見学実習旅行」(1泊2日)、「海外研修」(7泊8日)、「卒業生による現場報告」、「資格・進路指導」、「実習報告会」、「福祉体験活動の振り返り」、「保育実務講座」、「実習説明会」、「マナー講座」などを、学外のキャリアカウンセラー、卒業生、実務家などによる特別講義・実技指導、視聴覚教材の視聴を交えて実施する。
<b>II) 「社会福祉援助技術現場実習指導 I」</b>	
①位置づけ	2年次配当必修科目
②担当者	本学専任教員12名および非常勤講師1名(2年次ゼミ担当者)
③実施形態	全学生合同、実習施設種別毎、個人毎など、内容に応じた規模・形態で実施される。
④プログラム	「実務講座」、「実習打ち合わせ会」、「実習説明会」、「専門職としての倫理と価値についての特別講義」、「実習個人票(実習計画)の作成支援」、「コミュニケーション能力の習得講座」、「記録能力の習得講座」、「実習分野ごとのオリエンテーション」、「実習巡回指導」、「実習報告会」などを、学外の実務家、卒業生などによる特別講義・実技指導、視聴覚教材の視聴を交えて実施する。
<b>III) 「社会福祉援助技術現場実習指導 II」</b>	
①位置づけ	2年次配当選択科目
②担当者	本学専任教員12名および非常勤講師1名(2年次ゼミ担当者)
③実施形態	全学生合同で授業を進める場合や、少人数のクラス(演習形式)で授業を進める場合、さらには学生一人ひとりへの個別指導を行う場合、などがある。
④プログラム	「実習打ち合わせ会」、「専門職の倫理綱領についての特別講義」、「社会福祉士の現状についての特別講義」、「実習説明会」、「実習個人票(実習計画)の作成支援」、「実習分野ごとのオリエンテーション」、「実習巡回指導」、「フォローアップ・セミナー」、「実習反省会」などを、学外の実務家、卒業生などによる特別講義・実技指導を交えて実施する。
<b>IV) ゼミ</b>	
1年次前期から2年次後期まで「基礎演習」、「社会福祉援助技術演習 I」、「社会福祉援助技術演習 II」というゼミ科目を配置し、1年次前期から卒業までの一貫したゼミ担当教員(原則として本学専任教員)による指導、少人数教育を実施している。このゼミの中で、導入教育、インターンシップの事前・事後指導などを行っている。また、ゼミ担当教員は、キャリア教育だけでなく進路相談も行っている。	
<b>V) 「情報処理基礎」</b>	
①位置づけ	1年次配当選択科目
②担当者	本学非常勤講師1名
③実施形態	少人数で授業を進めるため4クラス設置し、情報処理実習室で開講している。
④プログラム	情報処理能力の習得をめざして、コンピュータに関する基礎的な知識を理解するとともに、文書作成・表計算・インターネット関連のアプリケーションソフトの操作方法を習得することを目標としている。
<b>VI) 「キャリアデザイン論」</b>	
①位置づけ	1年次配当選択科目
②担当者	本学専任教員1名
③実施形態・プログラム	職業知識と意識、社会常識、社会人感覚、経済感覚、ビジネス体験、ビジネスに必要なコミュニケーション能力などを総合的に指導する。単に机上で学習する授業展開ではなく、ビジネスゲームやグループワークを実施するとともに、さまざまな分野で働く社会人や先輩の話を通じて直接聞く機会を設け、実際のビジネスや社会研修などに近い「参加型」プログラムにより、卒業後のキャリア形成に大きく影響する「気づき」を与える。その結果として、社会人としてのセンスやビジネス感覚を磨くとともに、自己の人生の将来設計や目標を発見・作成させ、自分のキャリアを作り考えることのサポートをめざしている。インターンシップの事前指導科目でもある。

Ⅶ) インターンシップ・プログラム	
<p>本学で実施するインターンシップは、社会現場での実体験をとおして、大学における学びの意義を認識し、学生の自立とキャリア形成を支援する実践的な教育プログラムとして位置づけ、①社会現場を踏まえた幅広い知識とスキルの教育、②人生観・職業観確立への支援、③自主性・自立性・社会性の涵養等を目的とすると、全学キャリア開発会議で規定されている。</p>	
(a) 体験型インターンシップ	
1) 位置づけ	随意参加で、内容によっては単位認定される。
2) 担当窓口	インターンシップ支援オフィス
3) 実施形態・プログラム	体験型インターンシップは企業・行政機関・NPO等において行う実習期間が2週間～1ヶ月程度の短期体験型学習プログラムで、「夏期インターンシップ」、「協定型インターンシップ」、「ハイパーキャンパスシステム」、「自己応募型インターンシップ」がある(ただし、「協定型インターンシップ」は平成19年度から導入予定)。
(b) アカデミックインターンシップ	
1) 位置づけ	選択科目で単位認定される(ただし、全学生がいずれかの実習科目を必ず1科目以上履修する)。
2) 担当窓口	教育学部(短期大学部担当)
3) 実施形態・プログラム	アカデミックインターンシップは学部の専門性を活かしたプログラムで、①社会経験を積み、社会性を涵養し、社会人としての素養を身につける、②現場職員とともに行動することをとおして、職業観を醸成する、③大学での学習内容と福祉現場とのつながりを理解し、学生の主体的学習の意欲を向上させる、④福祉現場についての理解を深め、大学での学習における理解力を向上させる、⑤社会福祉についての基礎的な知識や技術を、頭で理解するだけでなく、体や心でリアリティをもって確実に習得することをめざしている。その種類としては、「社会福祉援助技術現場実習ⅡA」、「社会福祉援助技術現場実習ⅡB」、「社会福祉援助技術現場実習ⅢA」、「社会福祉援助技術現場実習ⅢB」、「保育実習」、「保育実習Ⅱ」、「保育実習Ⅲ」がある(これらの科目はすでに開講しているが、アカデミックインターンシップとしての位置づけは平成19年度からの予定)。
(c) 長期プロジェクト型インターンシップ	
1) 位置づけ	随意参加で、単位認定される。
2) 担当窓口	インターンシップ支援オフィス
3) 実施形態・プログラム	長期プロジェクト型インターンシップはプロジェクト型成果重視のプログラムで、「長期・プロジェクト型インターンシップ」がある。
(d) 海外インターンシップ	
1) 位置づけ	随意参加で、単位認定される。
2) 担当窓口	国際センター
3) 実施形態・プログラム	海外インターンシップは米国に平成18年度開設する Ryukoku University Berkeley Center を拠点としたプログラムで、「BIE Program」(Berkeley Internship and English Program)がある。

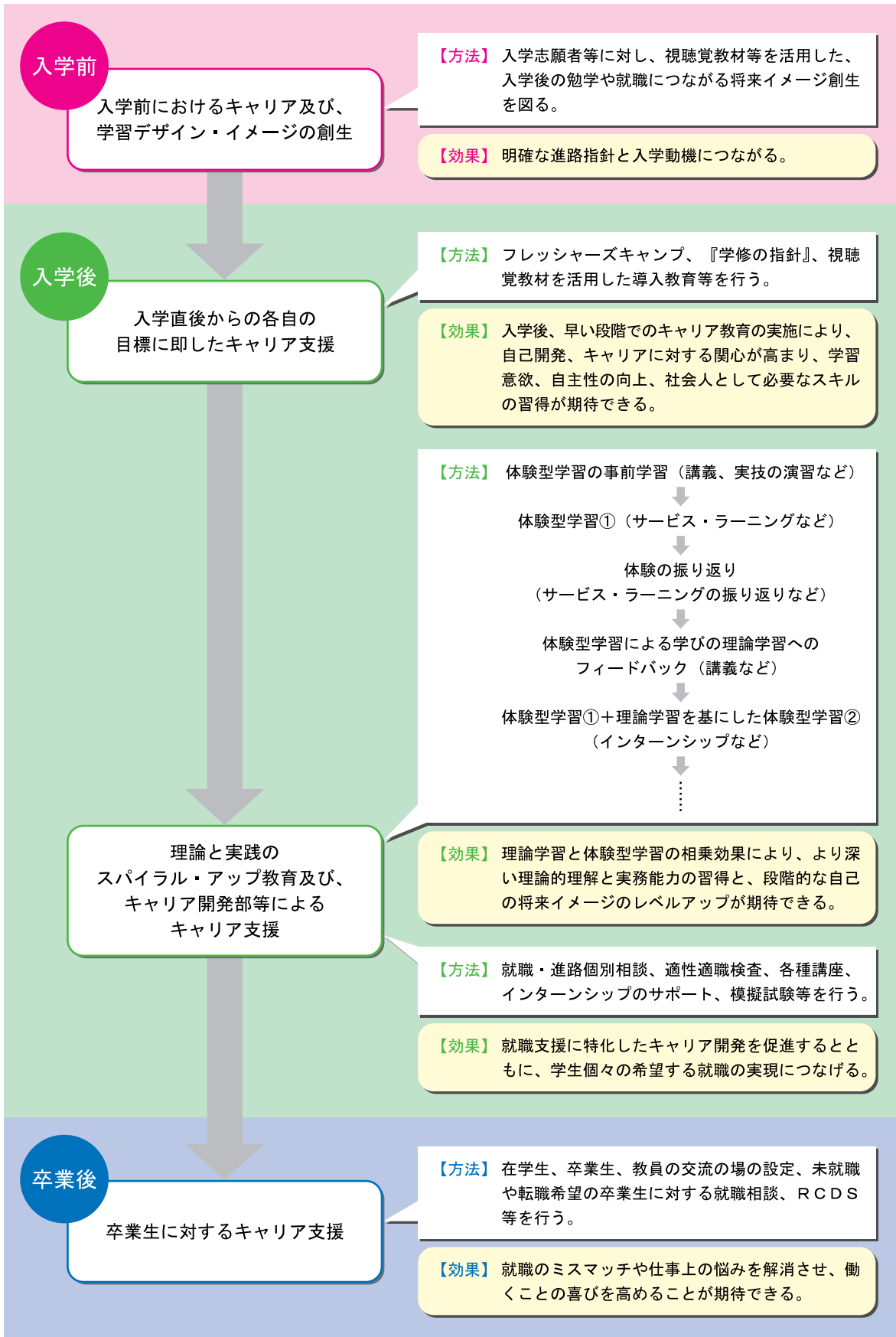
出典: 本申請書用に独自に作成

表2 キャリア開発部によるキャリア支援プログラムの概要

プログラム	対象学生	実施体制
就職情報の提供 就職・進路個別相談 各種ガイダンス 適性適職検査 各種アセスメント 資格系各種講座 就職対策系各種講座 公務員講座 ソーシャルスキル講座	インターンシップのサポート 模擬試験 模擬面接 履歴書・エントリーシート添削 業界・企業セミナー 各種講演会 企業訪問等による求人の開拓 企業懇談会 その他	全学生(学生個々の進路等に応じて必要なものを利用) Ⅰ) キャリア開発部職員 Ⅱ) RCDS (※1) Ⅲ) RAPIS (※2)
※1 RCDS RCDS(Ryukoku Career Development Staff)は、本学独自の学生参画型の低年次からのキャリア開発支援プログラムで、学生がキャリア開発部のスタッフとともに各種キャリア開発支援行事のサポートを行ったり、主体的に行事を企画・運営したりすることで、活動全般にわたって学生同士が協力・援助しながら相互に成長していき、自らのキャリア形成に積極的に関わっていく。また、これに参画した学生は、社会に出てからも卒業生という立場からキャリア開発支援行事に関わり、学生支援にあたっていく。 この制度により、学生が主体的に行事を企画・運営し、学生同士が協力してその任にあたることによって、行動力・協調性・責任感が涵養され、学生自身のキャリア形成にも役立つ。また、低年次生・内定者・卒業生間の有機的なつながりが形成され、卒業生の力を同窓会以外の形で組織化し、大学と卒業生の新たな結びつきが生まれるなどの効果が生じている。		
※2 RAPIS RAPIS(Ryukoku All Placement Information System)は、企業情報(約30,000社)、卒業生情報(約55,000件)、求人情報(年間約8,300件)等がデータベース化された本学独自の就職情報システムで、学内外を問わず、学生および卒業生はいつでも自由にインターネットを介してこれらの情報にアクセスできる。		

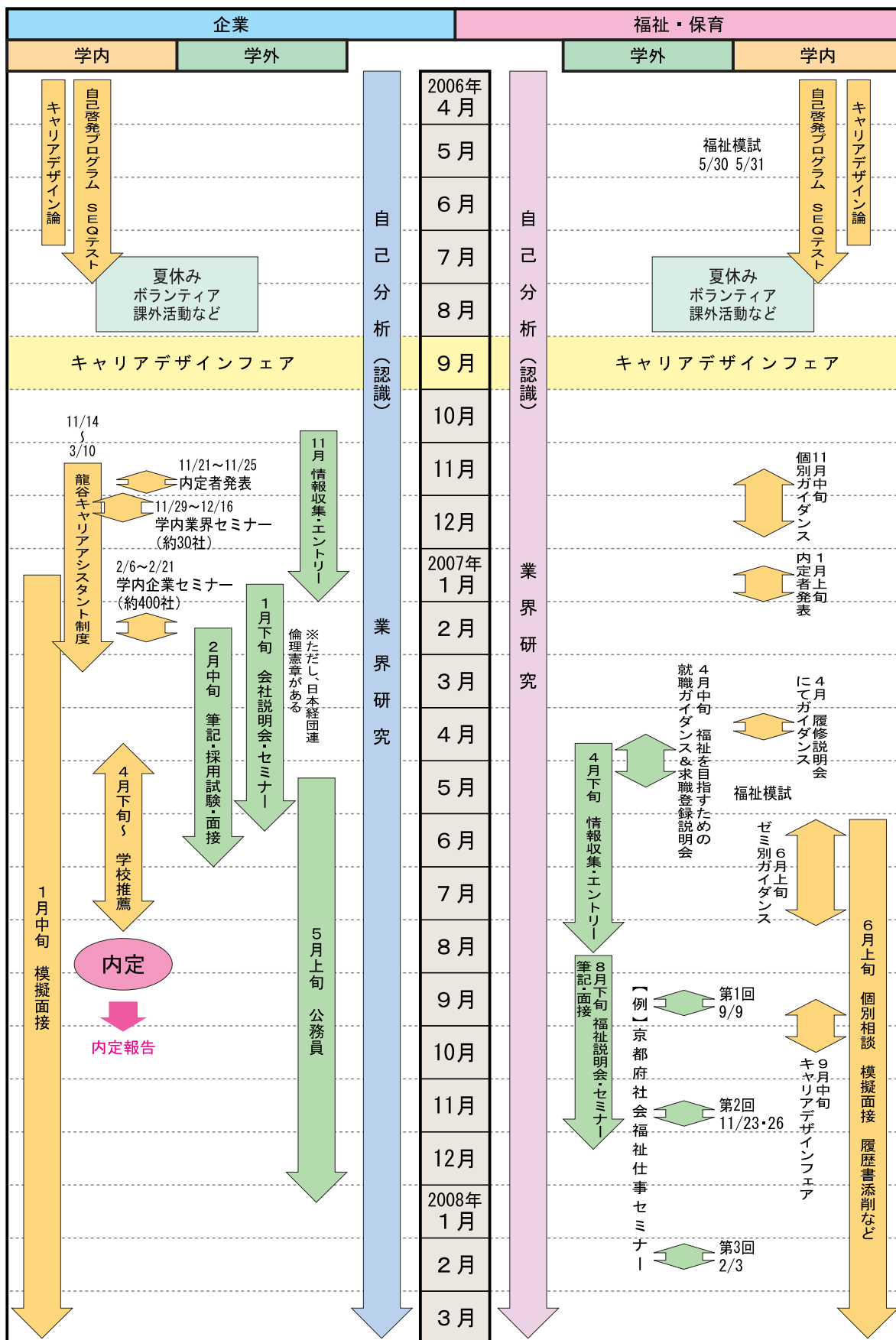
出典: 本申請書用に独自に作成

図 1 学生のキャリアデザインに向けたフローチャート



出典：本申請書用に独自に作成

表4 就職活動の進め方 (平成18年度入学生用)



出典:1年次生対象履修説明会(平成18年4月2日開催)配布資料(キャリア開発部作成)  
(日付はサンプル)